

## 越前市実行委員会ニュース IV

越前市実行委員会事務局

原子力防災計画を考える越前市民の会

〒915-0813 越前市京町1-4-33

◆ 署名数 205,009筆 (2015年1月18日現在)

\*その後も署名は増えています\*

### ＝ 2月13日（金）県への署名 “持ち帰り” ＝

去る2月10日午後から、知事への署名を提出すべく、午後1時から県庁前で約140人が集まり集会を開催。引き続き2時から段ボールに詰めた署名を持って県庁を訪ねました。しかし、残念ながら知事の対応が得られず、署名を持ちかえりました。

年が明けてから、再三原子力安全課に対し知事の対応できる日程の調整をお願いしていましたが叶いませんでした。会場でも、参加者から「ぜひ知事に出てきていただき、生の声を聞いて欲しい」との多くの声が出ました。

過去2回の署名の際は、当時の知事が直接対応し、県民の声に耳を傾けた経緯があります。推進だけが県民の声ではありません。推進側だけではなく、我々の声もぜひ真摯に対応して欲しいと願います。

### 《 規制基準をクリア ≠ 安全 》

### ＝ 高浜3・4号機 再稼働は11月頃か?? ＝

高浜原発3・4号機は去る2月12日、原子力委員会の規制基準適合検査をクリアしました。鹿児島島の川内原発に引き続き国内2例目です。

マスコミは「再稼働は11月頃か」と再稼働が既成の事実のように報道していますが、この後、工事計画と保安規定の認可や設備の検査、地元同意（\*注）などが必要です。川内原発でも現実には次々と地元自治体が再稼働に反対の声をあげています。裁判の行方も注目されます。

規制委員会の田中委員長は「審査合格は必ずしも原発の安全性を担保したものではない」との考えを繰り返しています。

（注）「30Km圏内の地元同意がなければ原発は再稼働できない」と、衆議院原子力問題調査特別委員会で確認されているため、高浜町や福井県だけでなく、高浜原発再稼働に向けては京都府や滋賀県内の自治体の同意が必要となります。

## ◆ 引き続き署名活動を続けます ◆

～これから季節は春。署名活動もしやすい季節になります～

\* 賛同人の皆さん、引き続きよろしくお願い致します

### 3.11 さよなら原発福井県集会 2015 in ふくい メモリアルアクション原発のない新しい福井へ 3月1日（日）福井フェニックスプラザ

福島事故から4年、高浜原発の再稼働も目前にして、今年もメモリアルアクションを開催します。お一人でも多くのご参加よろしくお願い致します。

◆ 詳しくは、同封のチラシをご覧ください ◆

弁護士が作った映画 「日本と原発」 = 福井で上映 =  
監督/河合弘之 構成/海渡雄一

～なぜ弁護士が、ドキュメンタリー映画を作らねばならなかったのか～

丸2年の歳月をかけて、弁護士二人がその眼で、そして耳で確かめた原発の真実とは

◆ 詳しくは、同封のチラシをご覧ください ◆

チケットは090-7588-5355（事務局：大久保）まで

## 越前市議会 3月定例会に

### 「高浜原発3・4号機の運転再開に反対する意見書」の採択を求める請願 提出

去る、2月23日（月）、「原子力防災計画を考える越前市民の会」は、高浜原発3・4号機再稼働を前にして越前市議会に同封の「高浜原発3・4号機の運転再開に反対する意見書」の採択を求める請願を提出しました。

越前市議会では過去3回に渡って、議会自らの国への意見書を採択するという快挙を行っています。従って、今回の私たち市民団体からの請願も当然のことながら採択されるものと考えています。

請願は議会運営委員会に付託され、3月24日に開催される議会運営委員会で審査され（\*注）、否決・継続審査・可決のいずれかに決められます。そして3月議会議会最終日（3月25日・午後から）に本会議場で、議会運営委員長（三田村輝士議員）が、その審査結果を報告します。

時間のある方、傍聴されては如何でしょうか。また賛同人の中にも複数の市議がいらっしゃいます。皆さんのお知り合いの市議にもお声かけ下さい。

\*注：議会運営委員会員：委員長／三田村輝士 副委員長／前田修治 委員／吉田啓三・安立里見・中西真三・福田住世